

製剤用球形粒 ノンパレル[®] NONPAREIL[®]

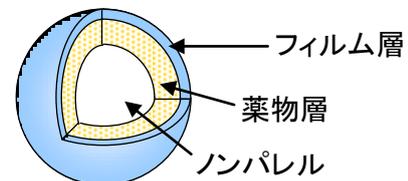
ノンパレル[®]は、真球度が高く粒度分布がシャープな球形粒です。
徐放性や腸溶性など、薬物の放出制御を目的とする製剤の核粒子として有用です。

《特長》



真球度が高い

体積や表面積の計数化が可能であり、薬物放出制御におけるフィルムの膜厚管理が容易となります。



粒度分布がシャープ

薬物レイヤリングを行う際に、粒度分布がシャープな顆粒を得ることが出来ます。またフィルムコーティングの際には粒子の膜厚の変動が少なくなり、顆粒個々の薬物放出速度が安定します。

《ラインナップ》

ノンパレル[®]には組成の異なる4種類のタイプがあり、薬物との反応性や、用途などに合わせて選択可能となっております。また粒径についても各種グレードを取り揃えております。

	ノンパレル [®] -101	ノンパレル [®] -103	ノンパレル [®] -105	ノンパレル [®] -108
成分	精製白糖 コーンスターチ	精製白糖	乳糖 結晶セルロース	D-マンニトール
規格	医薬品添加物規格 「白糖・デンプン 球状顆粒」	医薬品添加物規格 「精製白糖球状顆粒」	医薬品添加物規格 「乳糖・結晶セルロース 球状顆粒」	日本薬局方 「D-マンニトール」 USP「Mannitol」
グレード (粒径)	20-24 (850~710 μ m) 24-32 (710~500 μ m) 32-42 (500~355 μ m)		50-83(300~180 μ m) 150 (212~106 μ m)	32-42(500~355 μ m) 200(250~150 μ m) 100(150~75 μ m)

ノンパレル[®]-101

NONPAREIL[®]-101

医薬品添加物規格
「白糖・デンプン球状顆粒」

ノンパレル[®]-101 は、精製白糖およびデンプンから成る球形粒です。

《特長》



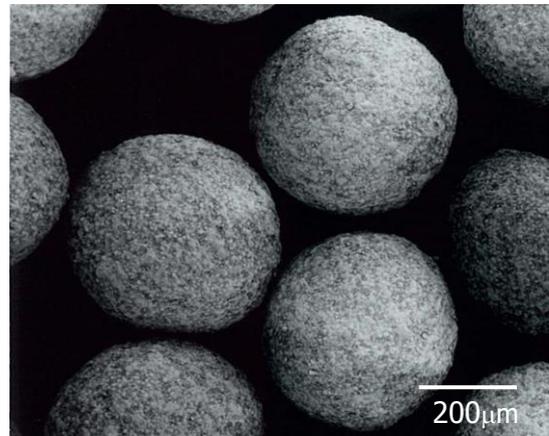
高いレイヤリング効率

白糖の高い溶解付着性により、効率よくレイヤリングが進行します。特に水系バインダーによる粉末レイヤリングに適しています。



凝集性が低い

保存中におけるブロッキング等をほとんど生じません。



NP-101(32-42)

《グレード》

※物性値は代表値であり、規格ではありません。

グレード	20 - 24	24 - 32	32 - 42	
粒度範囲	850 - 710 µm	710 - 500 µm	500 - 355 µm	
乾燥減量	5.0%以下	5.0%以下	5.0%以下	
物性値	かさ密度	0.78 g/mL	0.77 g/mL	0.78 g/mL
	安息角	29°	30°	31°
	摩損度	6.10%	2.60%	0.80%

ノンパレル[®]-103

NONPAREIL[®]-103

医薬品添加物規格 「精製白糖球状顆粒」
 Drug Master File 「Nonpareil – 103」
 (No. 16697)

ノンパレル[®] - 103 は、精製白糖から成る球形粒です。

《特長》



精製白糖 100%

顆粒硬度が高く耐摩損性に優れています。
 また、完全に水に溶解します。



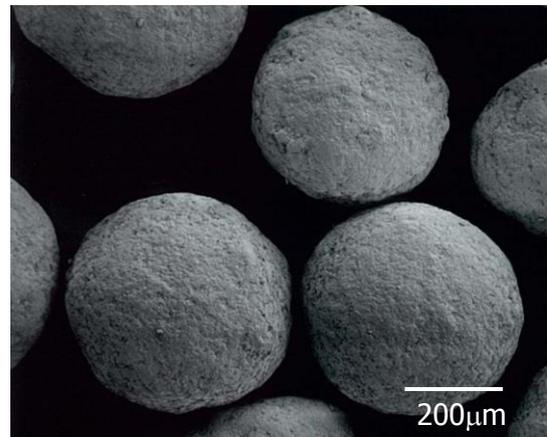
自由水が少ない(0.1%以下)

水分に弱い薬物の安定性にもほとんど影響を及ぼしません。



粉末レイヤリングに最適

白糖の持つ水への高い溶解性を生かすことで、レイヤリングが効率よく進行します。



NP-103(32-42)

《グレード》

※物性値は代表値であり、規格ではありません。

グレード	20 - 24	24 - 32	32 - 42
粒度範囲	850 – 710 µm	710 – 500 µm	500 – 355 µm
乾燥減量	0.20%以下	0.20%以下	0.20%以下
物性値	かさ密度	0.88 g/mL	0.86 g/mL
	安息角	30°	32°
	摩損度	0.40%	0.20%

ノンパレル[®]-105

NONPAREIL[®]-105

医薬品添加物規格
「乳糖・結晶セルロース球状顆粒」

ノンパレル[®] - 105 は、乳糖および結晶セルロースから成る球形粒です。

《特長》



機械的強度が高い

顆粒硬度が高く耐摩損性に優れているため、造粒・コーティング中の破損が少なく取り扱いが容易です。



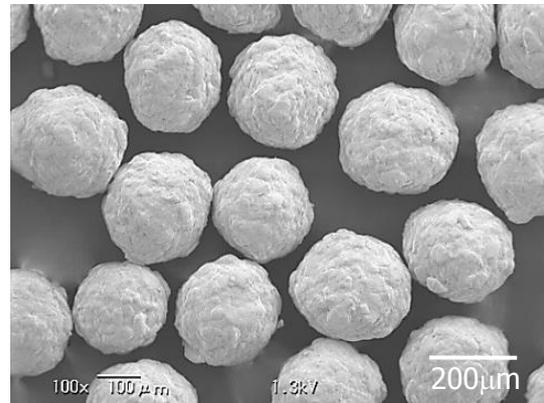
Sugar Free 組成

薬物との反応性が低く、低カロリーです。



凝集性が低い

保存中におけるブロッキング等をほとんど生じません。



NP-105(50-83)

《グレード》

※物性値は代表値であり、規格ではありません。

グレード	50 - 83	150	
粒度範囲	300 - 180 µm	212 - 106 µm	
乾燥減量	5.0%以下	5.0%以下	
物性値	かさ密度	0.76 g/mL	0.73 g/mL
	安息角	31°	33°
	摩損度	0.29%	0.18%

ノンパレル®-108

NONPAREIL®-108

日本薬局方 「D-マンニトール」
 米国薬局方(USP) 「Mannitol」
 Drug Master File 「Nonpareil – 108」
 (No. 19954)

ノンパレル® - 108 は、D-マンニトールから成る球形粒です。

《特長》



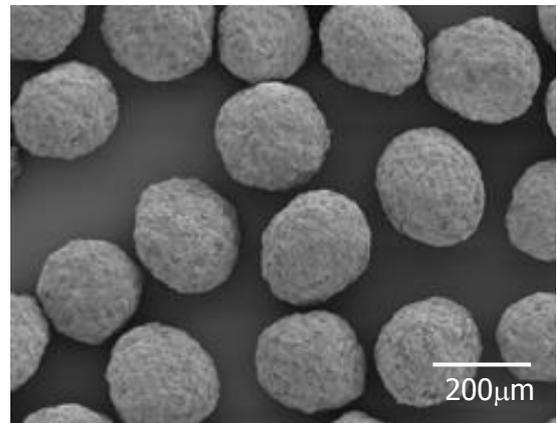
D-マンニトール 100%

化学的に安定であり、自由水が少ないことから薬物との反応性が低く、また完全に水に溶解します。



粒子径が小さいグレードを用意

100 および 200 グレードは、カプセルの小型化や微量薬物の含量均一性確保に有用です。特に 100 グレードは、口腔内速崩壊錠の核粒子として最適です。



NP-108(200)

《グレード》

※物性値は代表値であり、規格ではありません。

グレード	32 - 42	200	100
粒度範囲	500 – 355 µm	250 – 150 µm	150 – 75 µm
乾燥減量	0.5%以下	0.5%以下	0.5%以下
物性値	かさ密度	0.77 g/mL	0.72 g/mL
	安息角	31°	33°
	摩損度	0.28%	0.12%